

小平 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 外国語 科目 ドイツ語

教 科： 外国語 科 目： ドイツ語

単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 G 組～ H 組

使用教科書：（ 新装版・話すぞドイツ語！ ）

教科 外国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】話し手や書き手の意向を理解し、自分の考えをドイツ語で表現する基礎的な文法や会話を養う。

【思考力、判断力、表現力等】異文化の重要性を認識し、国際理解に努める態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】ドイツの文化・歴史、社会に対する理解を深め、積極的に対話を図ろうとする態度を養う。

科目 ドイツ語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
本科目は、発音、動詞の現在人称変化、名詞の性と格、人称代名詞、所有冠詞、そして前置詞などを学び、ドイツ語で意思疎通を図るために必要な「読む・聴く・書く・話す」の4技能を満遍なく身につけることを目的とする。	人や社会の多様性に対する知識と理解を基に自己や社会のあり方について相対的視点を持ち、自らの言葉（日本語など）や初修ドイツ語で的確に論評・伝達することで、多様な人々と共働する基礎力を養うことを目標とする。	複言語・複文化主義に則り、人間の言語文化が持つ様々な創造性を体験し、日本や外国の多様な文化を人類共有の財産として大切にすることを養うことを目標とする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕						書
1 学 期	A 教科書 【知識及び技能】 CEFR A0レベルのドイツ語の発音を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 CEFR A0レベルの基本的な表現を用いて、自己紹介や他者紹介をできるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用できるようにする。	・指導事項 発音、自己紹介、他者紹介 ・教材 教科書、プリント教材	○	○	○	○	○	【知識・技能】 CEFR A0レベルのドイツ語の発音を理解している。 【思考・判断・表現】 CEFR A0レベルの基本的な表現を言語運用でき、自己紹介や他者紹介をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用しようとする態度がある。	○	○	○	4
	B 教科書 【知識及び技能】 CEFR A1レベルのドイツ語の文法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 CEFR A1レベルの基本的な表現を用いて、4技能を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ドイツ語の文構造、表現を理解する。また既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用できるようにする。	・指導事項 動詞の人称変化、趣味の表現 ・教材 教科書、プリント教材	○	○	○	○	○	【知識・技能】 CEFR A1レベルのドイツ語文法を理解している。 【思考・判断・表現】 CEFR A1レベルのドイツ語基礎文法を身につけ、4技能を使用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 CEFR A1レベルのドイツ語の文構造、表現を理解しようとしている。既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用しようとする態度がある。	○	○	○	4
	定期考査										0	
	C 教科書 【知識及び技能】 CEFR A1レベルのドイツ語の文法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 CEFR A1レベルの基本的な表現を用いて、4技能を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ドイツ語の文構造、表現を理解する。また既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用できるようにする。	・指導事項 名詞の性、冠詞の1格 ・教材 教科書、プリント教材	○	○	○	○	○	【知識・技能】 CEFR A1レベルのドイツ語文法を理解している。 【思考・判断・表現】 CEFR A1レベルのドイツ語基礎文法を身につけ、4技能を使用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 CEFR A1レベルのドイツ語の文構造、表現を理解しようとしている。既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用しようとする態度がある。	○	○	○	4
	D 教科書 【知識及び技能】 CEFR A1レベルのドイツ語の文法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 CEFR A1レベルの基本的な表現を用いて、4技能を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ドイツ語の文構造、表現を理解する。また既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用できるようにする。	・指導事項 冠詞の4格、不規則動詞 ・教材 教科書、プリント教材	○	○	○	○	○	【知識・技能】 CEFR A1レベルのドイツ語文法を理解している。 【思考・判断・表現】 CEFR A1レベルのドイツ語基礎文法を身につけ、4技能を使用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 CEFR A1レベルのドイツ語の文構造、表現を理解しようとしている。既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用しようとする態度がある。	○	○	○	4
	E 教科書 【知識及び技能】 CEFR A1レベルのドイツ語の文法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 CEFR A1レベルの基本的な表現を用いて、4技能を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ドイツ語の文構造、表現を理解する。また既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用できるようにする。	・指導事項 基数と序数、時間表現と日付 ・教材 教科書、プリント教材	○	○	○	○	○	【知識・技能】 CEFR A1レベルのドイツ語文法を理解している。 【思考・判断・表現】 CEFR A1レベルのドイツ語基礎文法を身につけ、4技能を使用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 CEFR A1レベルのドイツ語の文構造、表現を理解しようとしている。既習事項を駆使したコミュニケーション能力を運用しようとする態度がある。	○	○	○	5
	定期考査（授業内）	筆記試験と口頭試験を実施する。						1学期に学習した文法事項を理解している。またコミュニケーション表現を定説に運用することができる。	○	○	○	1

